

誰も取り残さないために 外国ルーツの人々の暮らしを守る

NPO法人 伊賀の伝丸（つつまる）活動報告

2020年度 三菱財団×中央共同募金会

外国にルーツがある家庭の生活と
その子どもたちの学習環境を整え支援する事業

2021年度 赤い羽根共同募金

外国にルーツのある人々へのとぎれない生活支援
多文化セーフティネット事業



三重県伊賀市

- 山に囲まれた忍者の里
- 名古屋～大阪の通り道 工場が多い
- 大学等がなく 若者は少ない
- 人口約89,000人、外国人約5,400人
- 17人に1人が外国籍
15歳～29歳では7人に1人が外国籍



伊賀の伝丸 活動の経緯

1990年 入国管理法改正により外国人住民の増加

1999年 伊賀の伝丸（つたまる）設立

ビジョン

言葉の壁をのりこえて、共に住みよいまちづくり

ミッション

心とところを伝えて回る

2003年 多言語での 通訳・翻訳・生活相談事業 開始

2019年 子ども若者支援を開始

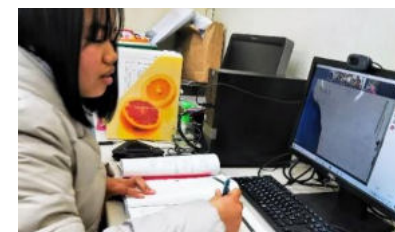
2020年 コロナ禍で 収入も情報も不足、人間関係も
希薄になり、心と体を病む外国ルーツの人々も。



2020年度 三菱財団×中央共同募金会

外国にルーツがある家庭の
生活とその子どもたちの
学習環境を整え支援する事業

1) 日本語学習の必要な小中高生など 8名
オンラインでの日本語講座
個別指導の作文教室
学校の授業についていける
ように



2) 高校進学サポート 2名
県教委に受験資格の確認
面接練習 親子面談
受験校選び 受験票の記入

→ 高校に**合格!!**



3) 若者自立支援4名

4) 生活相談 113件, 食料支援 157回

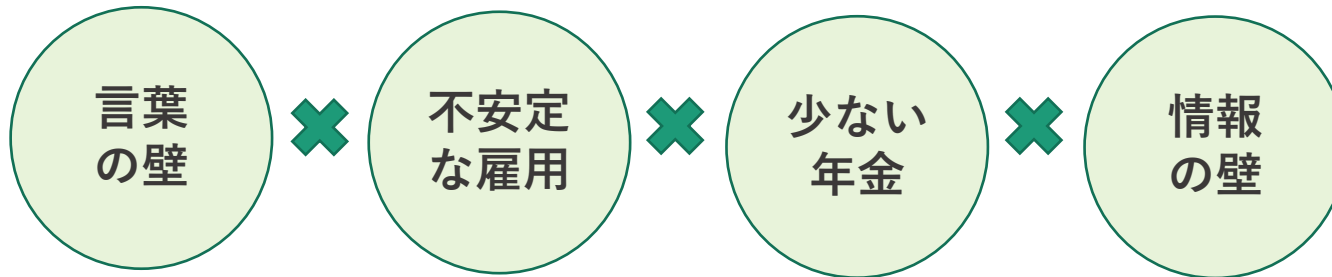
67歳ペルー人男性 相談事例

「派遣で解雇、緊急貸付は対象外、米も買えない」



食料支援と他団体のフードパントリーなどを利用

→ 何とかしのいだ！



さまざまな壁が複雑に絡み合って生活を困難にする

外国ルーツの人々には これらの壁がプラスされ 生活課題が複雑に



外国ルーツの人々には これらの壁がプラスされ 生活課題が複雑に



支援側へのサポートと連携が足りない！

**2021年度
赤い羽根共同募金**

**外国にルーツのある人々への
とぎれない生活支援
多文化セーフティネット事業**

1) 困窮者を支援する団体との連携

通訳や多文化アドバイザーを派遣
支援者同士の情報共有

2) 直接支援

誰も取り残さないアウトリーチ
定期的な聞き取りや インターネット相談
居場所支援/医療機関受診支援/食糧支援
4月~11月

相談や聞き取り：79件

食糧支援：約75回

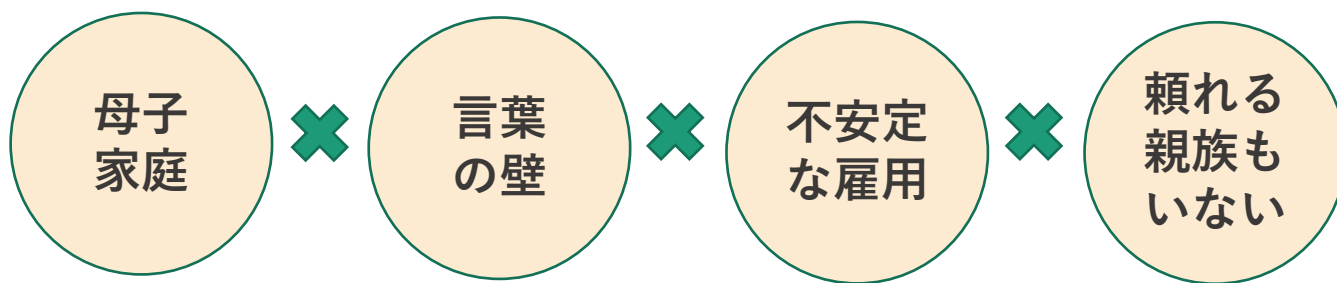
受診支援：約14回

52歳タイ人女性 相談事例

「休業補償ではやりくりできず、娘の学費を水道代に使ってしまった」



定期的な食糧支援、学校との連携で、**仕事も学校も続いています！**



言葉の壁→情報不足→支援策から漏れる→高利でお金を借りる→返せない
負のスパイラルにハマってしまう家庭も...

◆ 定期的に 一歩踏み込んだ支援をすることで
生活を立て直しつつある人が増えました☆

2021年度事業後半は・・・

◆ 支援団体と外国にルーツのある人々をつなぐ 中間
支援の活動をすすめ、当事者のエンパワメントも
大切にしていきたい。

ひとりでも多くの方が笑顔になれるよう

丁寧な支援活動を進めてまいります。

本日はありがとうございます。NPO法人伊賀の伝丸



<https://www.tsutamaru.or.jp/>